

平成22年3月5日

保護者、地域の皆様

目黒区立東根小学校 校長 村尾 知昭

学校評価アンケートの結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

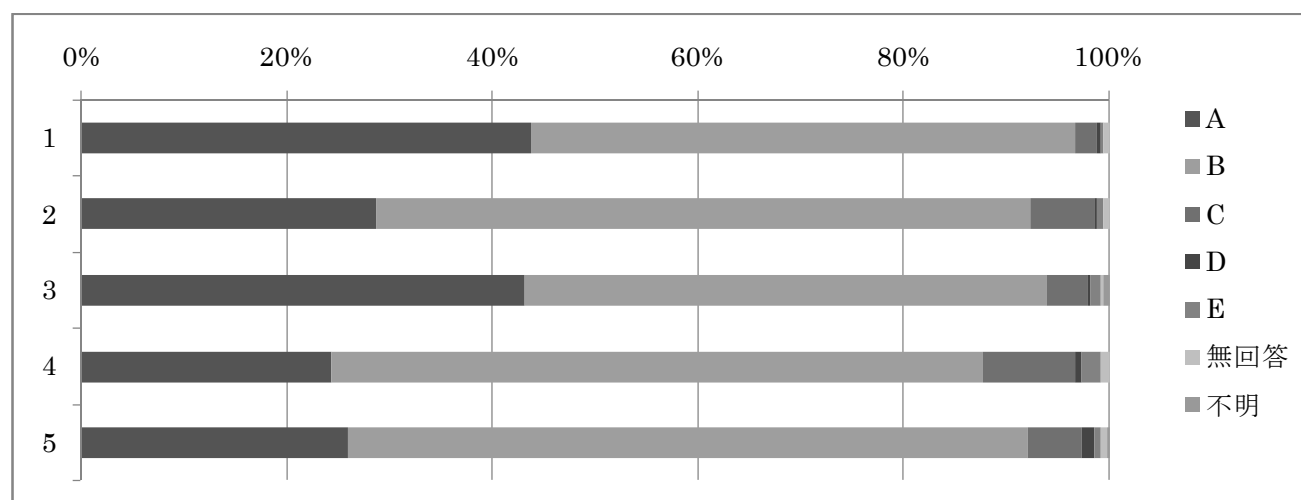
昨年11月にご協力いただきました『学校評価アンケート』の集計結果が出ましたので、お知らせいたします。いただきましたご意見をふまえながら、来年度からの東根小学校の教育活動に生かし、さらによりよい教育活動の実現に向けて努力いたしてまいります。

(ア) 保護者の皆様による学校評価

A	B	C	D	E
○十分達成されている	○ほぼ達成されている	○あまり達成されていない	○ほとんど達成されていない	判断できない わからない 等
○よくあてはまる	○あてはまる	○あまりあてはまらない	○ほとんどあてはまらない	
○とても思う	○思う	○あまり思わない	○ほとんど思わない	

学校全体について(各学校共通設問)

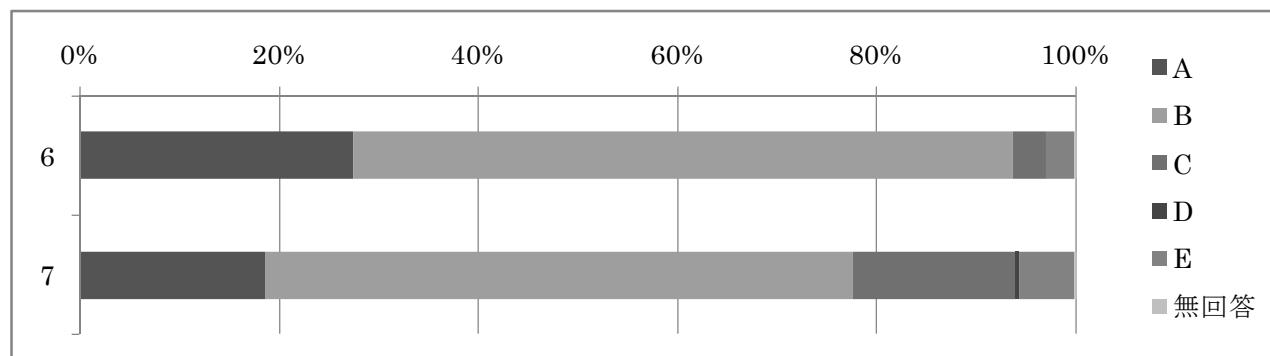
設 問
1 子どもたちの学校での様子は楽しそうである。
2 子どもたちは仲良く、学校生活を送っている。
3 教職員は誠実に子どもや保護者に接している。
4 保護者は、全体的に学校に協力的である。
5 学校の教育活動には、満足している。



・90%以上の方に、良い評価をいただいています。これからも信頼される学校をめざしさらに努力していきます。

I 教育目標について

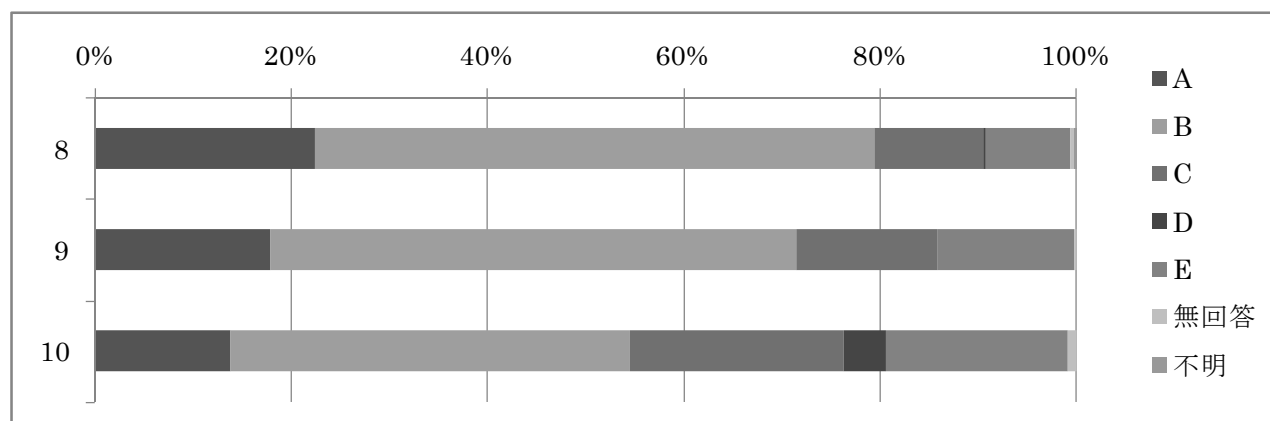
設 問
6 学校の教育目標や指導の重点は、子どもや地域の実態に合った適切な内容となっている。
7 保護者は、学校の教育目標や指導の重点等について理解し、共感している。



・本校の教育目標を「かしこく なかよく 元気よく」の東根の子、として周知を図っていきます。また、子どもたちも自分から取り組んでいけるように具体目標を決めて取り組んでいきます。
 ・教育目標・学年目標について全体保護者会、学校だより、ホームページ等で説明していきます。

II 心の教育について

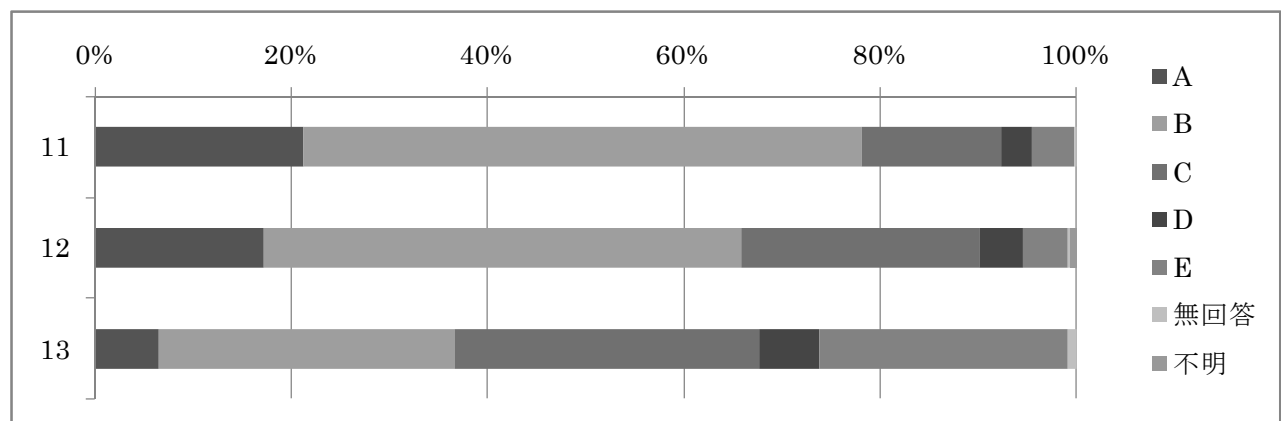
設 問
8 学校では、道徳の時間を含めた全教育活動をとおして、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている。
9 学校は、道徳の時間を中心に授業を公開したり、教材を工夫したりして、道徳教育の充実に努めている。
10 学校は、豊かな人間関係をはぐくむために、ボランティア活動などの体験的な学習に積極的に取り組んでいる。



- ・今後も、学校全体で、規則の尊重、礼儀と言葉遣い、生命を大切にする心やものを大切にする心、相手を思いやる心の育成に取り組んでいきます。特にふれあいタイム、あいさつ運動などの活動を学校だよりやホームページでお知らせするようにします。
- ・豊かな人間関係をはぐくむため、ボランティア活動など、不足しているところを今後も積極的に取り組んでいきます。活動の様子等についてはお知らせするようにします。

Ⅲ 学習指導等について

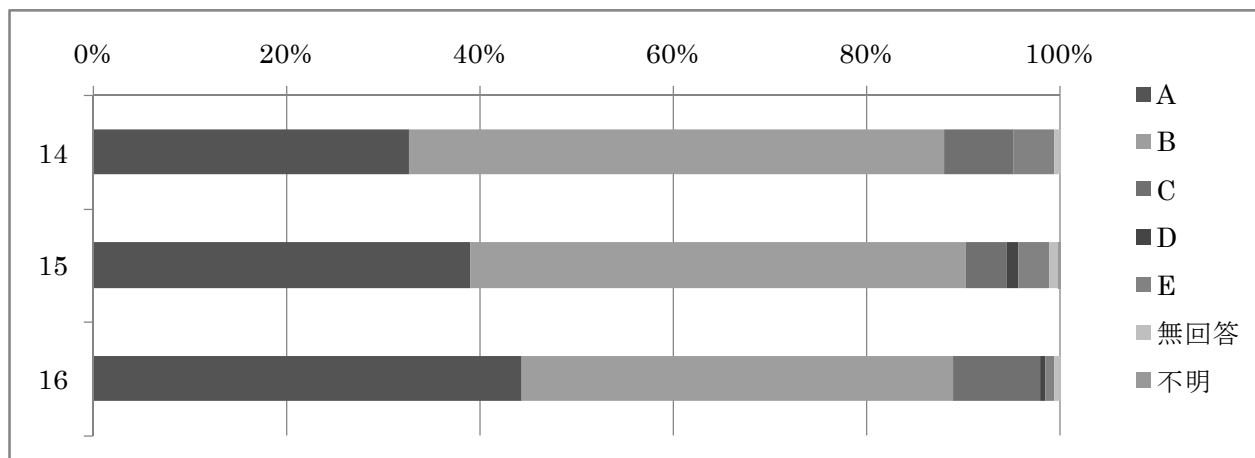
設 問	
11	学校は、子どもの学力の定着・向上のために工夫した授業を行っている。
12	学校は、話の聞き方や発表の仕方等の学習のルールが守られており、落ち着いた雰囲気の中で学習が進められている。
13	学校は、将来に向けた生き方やあり方について考えさせたり、職業について理解を深めたりするような学習活動を行うなど、子どもの進路に関する細やかな指導に努めている。



- ・学習では、区の学力調査を生かして、授業改善プランを作成し、学習が定着するように、さらに努力していきます。
- ・今後も、学習のルールを守り、落ち着いて学習ができるよう、全教職員が共通理解して取り組んでいきます。特に、かわりあいや学びあいを重視し、コミュニケーション能力を高められるよう指導していきます。
- ・TT、少人数指導を生かして、きめ細かい指導を続けていきます。
- ・夢先生や外部の方のお話や体験活動を通して、将来への夢をはぐくむよう、指導していきます。

Ⅳ 特別活動(児童会活動、委員会活動、クラブ活動、学校行事等)について

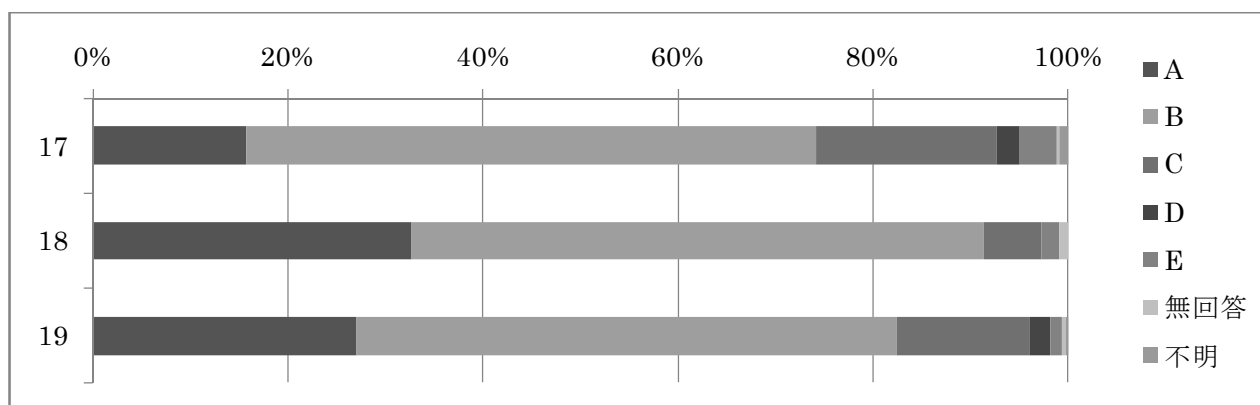
設 問	
14	学校は、学校行事やクラブ活動、児童会活動の活性化に努めている。
15	運動会や学芸会・展覧会、宿泊を伴う行事などでは、友達と協力したり、一人一人の個性が発揮されたりするような場が設定されている。
16	授業参観や学校公開日、各種行事の実施日は、保護者や地域の方ができるだけ参加しやすい曜日に設定されている。



- ・行事等の学校活動には、良い評価をいただいています。
- ・今後も、異学年とのかかわりや、協力して取り組む活動や場を多くして、教育目標の「仲よくする子」の実践に努めます。
- ・年間に予定されている全日公開は、全ての曜日に実施できるように計画し、できるだけ参加しやすいようにしていきます。

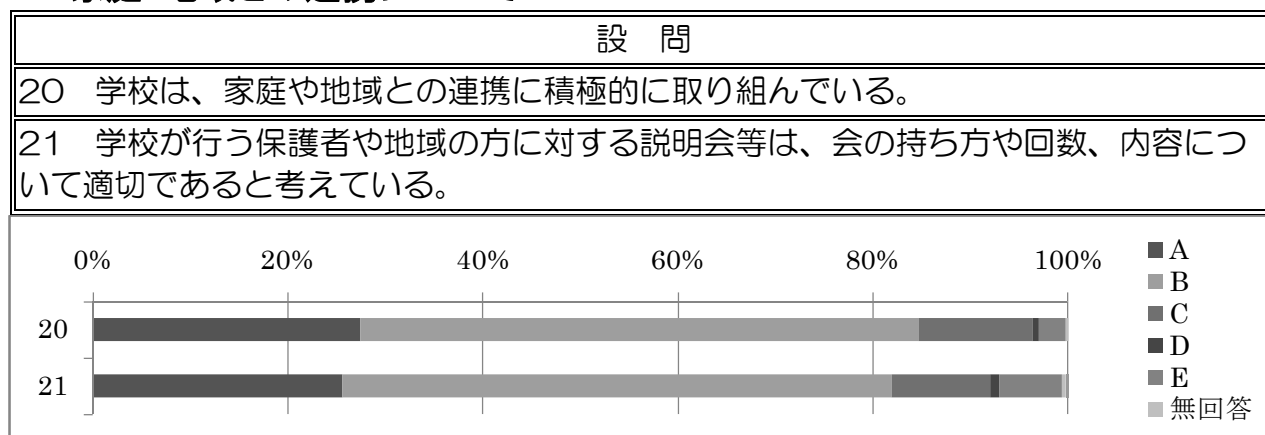
V 学校生活全般について

設 問	
17	学校は秩序があり、子どもたちは落ち着いて学習している。
18	学校は、事件や事故を未然に防ぐために、具体的な取り組み（名札の着用など）や実地訓練の充実に努めている。
19	学校は、学校や子どもたちの様子を分りやすく伝えている。



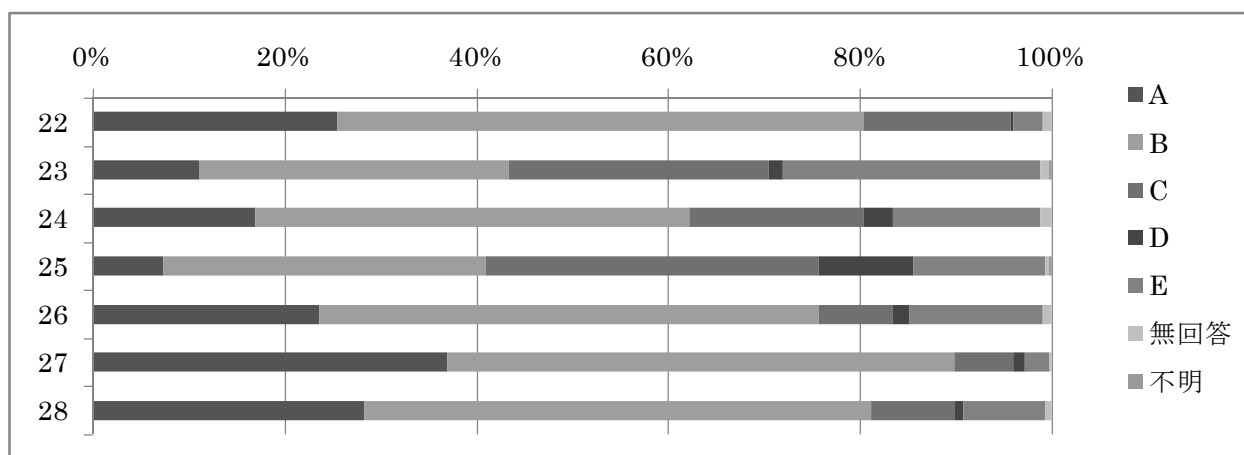
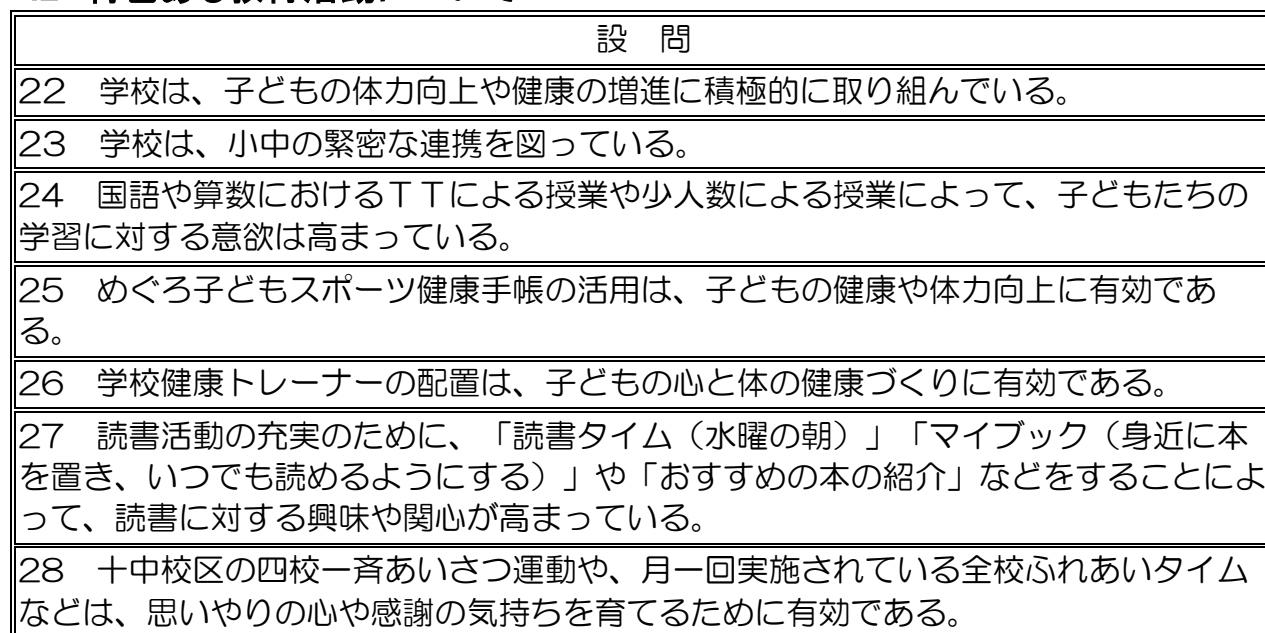
- ・ダメなものはダメと毅然とした態度で注意します。また、子どもたちの心を育て、協力し合って学校生活をすごせるように、全教職員が共通理解して指導にあたります。
- ・学校の教育活動や子どもの様子などについて、学校だよりやホームページ、保護者会などでわかりやすく伝えていきます。本年度はホームページをあたらしいデザインとシステムにし、更新の頻度を増やし、各種資料を掲載するなど好評でした。

Ⅵ 家庭・地域との連携について



・本年度は開校60周年行事に関連し、保護者や地域みなさまに多くのご協力をいただきました。今後も、家庭・地域との連携を進め、地域に根差した学校づくりを行います。

Ⅶ 特色ある教育活動について



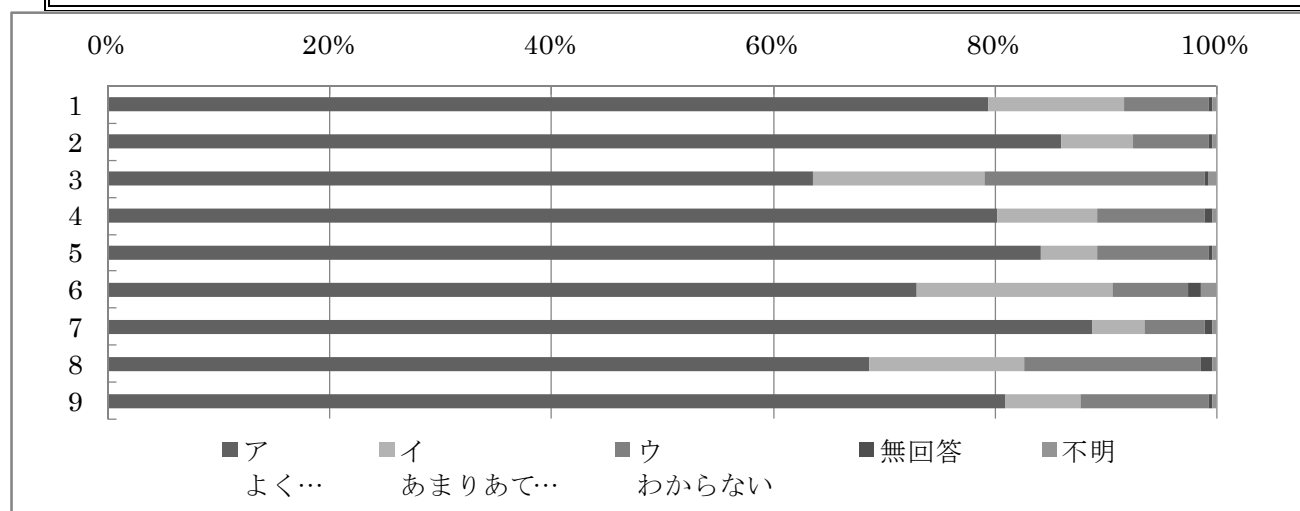
- ・今年度は「めぐろ子どもスポーツ健康手帳」を活用し、学校健康トレーナー、体育講師、栄養士も含めて体力向上や健康の推進、食育の推進にあたりました。来年度もさらに進め、ホームページ等を通じて具体的な取り組みの様子をお知らせしていきます。
- ・本年度は十中の先生をお呼びし、理科のサマーサポートや、6年生の体育の授業を実施しました。また、十中生による職業体験や、6年生の十中見学会なども行いました。今後も連携を深めていきます。
- ・少人数指導やTTによる授業など、個に応じた教育をさらに充実させていきます。
- ・学校健康トレーナーや体育講師の配置により、健康教育の充実を図ることができました。また、学校健康トレーナーによる教育学級の実施なども好評でした。
- ・保護者の皆様による「読み聞かせ」や図書館ボランティア、八雲中央図書館との連携等により、子どもたちの読書に対する興味関心が高まりました。また、本年度は保護者のみなさまの手により、図書室の改装が行われ、より充実した読書環境ができました。今後も有効に活用し、さらなる読書活動の推進を行います。
- ・ふれあい活動(ふれあいタイム、あいさつ運動、清掃活動等)では子どもたちが積極的に取り組むようになりました。

(イ) 児童による学校評価

ア←よくあてはまる イ←あまりあてはまらない ウ←わからない

(1) 低学年(1年～3年)

1	がっこうは、たのしいですか。
2	あなたは、ともだちとなかよくしていますか。
3	せんせいたちは、よくはなしをきいてくれますか。
4	あなたは、ひがしねしょうがっこうがすきですか。
5	あなたは、いのちや人のきもちをたいせつにしていますか。
6	がっこうのべんきょうは、よくわかりますか。
7	うんどうかいやてんらんかい・がくげいかいなどのぎょうじは、たのしいですか。
8	あなたは、がっこうできまりをまもって、おちついてべんきょうしていますか。
9	がっこうで、たくさんうんどうしたり、けんこうにきをつけてせいかつしていますか。



(2) 高学年(4年～6年)

1 学校は、楽しいですか。

2 あなたは、友だちと仲よくしていますか。

3 先生たちは、子どものことをよく考えて接してくれますか。

4 あなたは、東根小学校が好きですか。

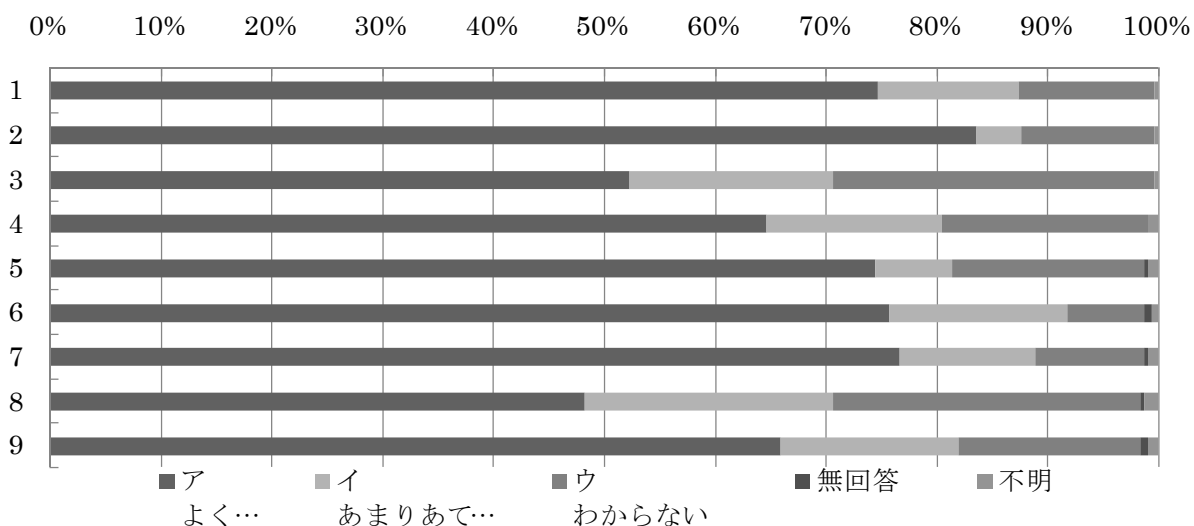
5 あなたは、命を大切にし、思いやりの心をもって生活していますか。

6 学校の勉強は、よくわかりますか。

7 運動会や学芸会・展覧会などの行事や、クラブ活動、児童会活動は楽しいですか。

8 あなたは、学校できまりを守って、落ち着いて勉強していますか。

9 学校で一生けん命に運動したり、健康に気をつけて生活していますか。



(ウ) 地域の方々による学校評価

1 子どもたちの学校での様子は楽しそうである。

2 子どもたちは仲良く、学校生活を送っている。

3 教職員は、誠実に子ども・地域の方に接している。

4 学校では命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている。

5 学校は、子どもの学力の定着・向上のために積極的に取り組んでいる。

6 学校は、子どもの体力向上や健康の促進に積極的に取り組んでいる。

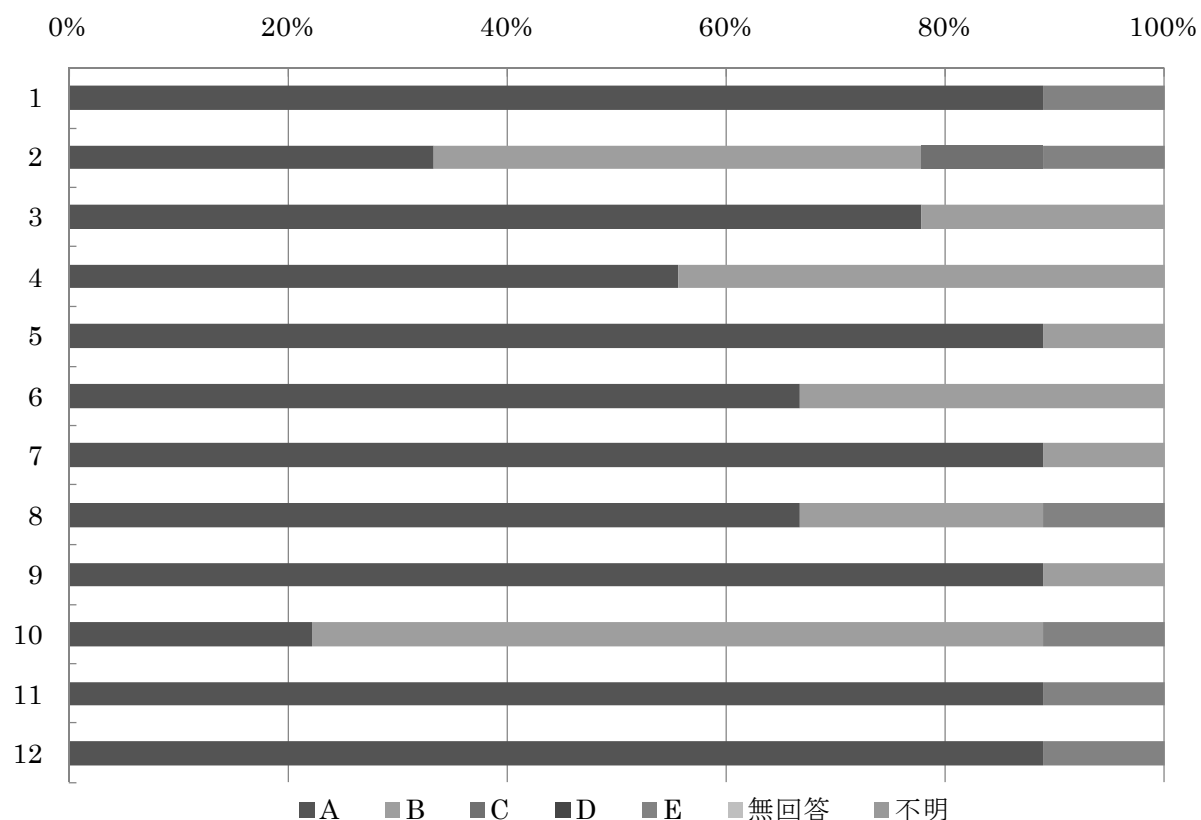
7 学校は、学校行事やクラブ活動・児童会活動の活性化に努めている。

8 学校の教育活動には共感できる。

9 学校の教育目標や指導の重点は、子どもや地域の実態に合った内容となっている。

10 学校は、学校や子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。

11 学校と地域の連携は円滑に行えている。



(エ)教職員による学校評価

1 学校で子どもたちは楽しく生活している

2 子どもたちは仲良く、学校生活を送っている。

3 教職員は誠実に子ども・保護者・地域の方に接している。

4 保護者や地域の方々は、学校の教育活動に対して協力的であり、円滑な連携が行えている。

5 学校の教育活動は、充実している。

6 学校の教育目標や指導の重点は、子どもや地域の実態に合った適切な内容となっている。

7 学校では、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている。

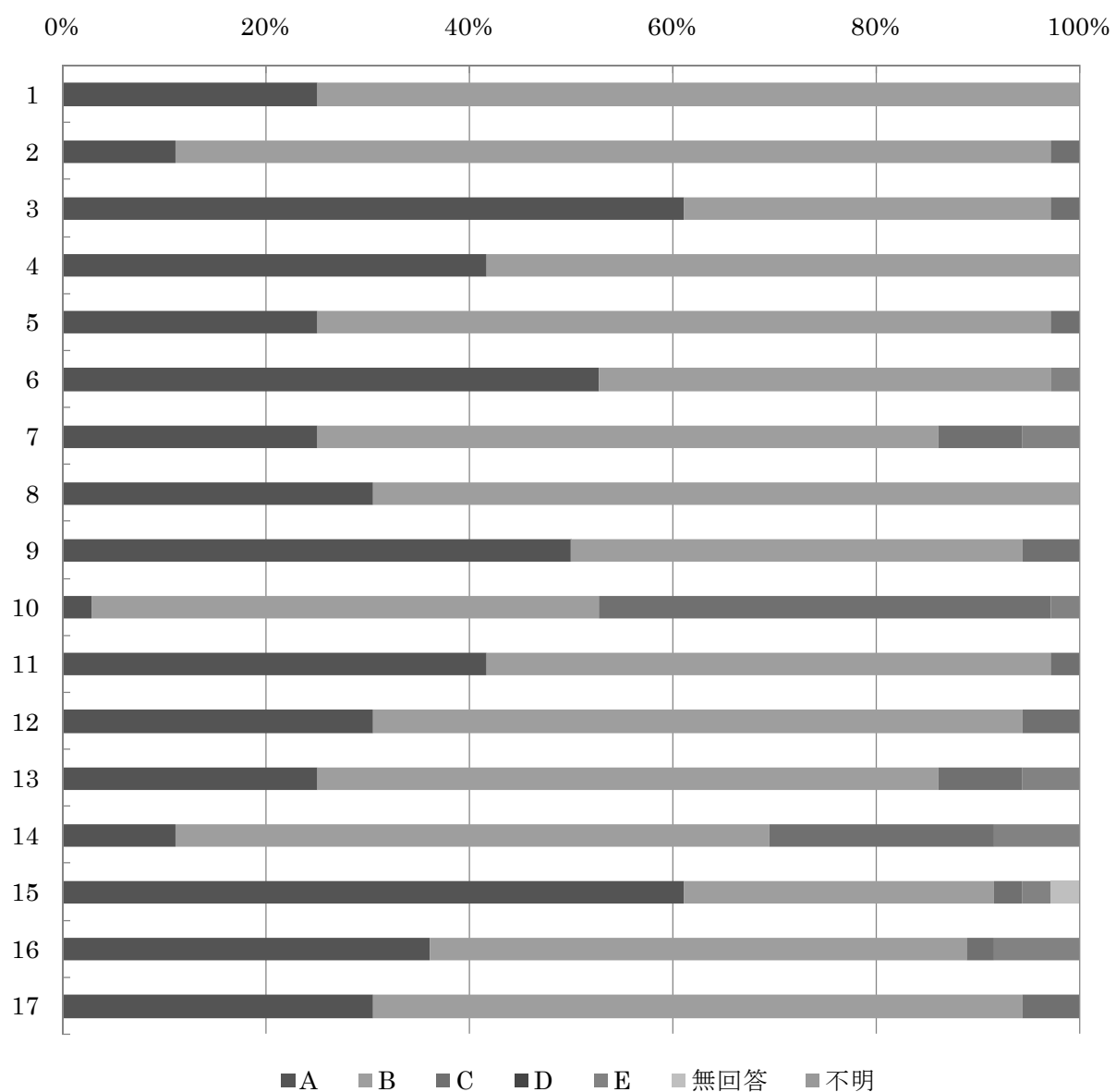
8 学校は、子どもの学力の定着・向上のために工夫した授業を行っている。

9 学校は、学校行事や児童会・生徒会活動、クラブ活動・部活動の活性化に努めている。

10 学校は秩序があり、子どもたちは落ち着いて学習している。

11 学校は、子どもの体力向上や健康の促進に積極的に取り組んでいる。

12 学校は、学校や子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。



平成21年度 目黒区立東根小学校 学校評価のまとめ

評価項目・指標 (各項目に記述したある数字は、学校評価の共通設問の番号)	学校評価の結果	自己評価の結果	学校評価委員会の意見	次年度の教育課程の改善
学校教育への満足度（１、３、５） ・学校の雰囲気、学習環境、教職員の態度等	学校の雰囲気、教職員の態度等において、保護者の評価が高かったことにより、学校教育への満足度は高いと言える。	児童数が多く、休み時間は外で元気に遊ぶ、「明るく、活気のある学校」である。「話す力・聞く力」の育成を図り、人とのかかわりを通して豊かな心を育成していく。	理科支援員やＩＣＴ支援員を活用した授業がよい。低学年のうちからパソコンの操作に親しむのはよいことである。人とのかかわりを大切にする教育を今後も進めて欲しい。	国語科を中心に全教育活動を通して、「話す力・聞く力」の育成を図る。互いのよさを認め合い、学び合い、高め合う授業を工夫して、一人一人のよさが伸ばせるよう指導していく。
教育課程（６、８、） ・教育目標、教育課程の編成や実施の状況等	教育目標、教育課程の編成や実施等において、保護者の評価が高かったことにより、教育課程への満足度は高いと言える。	体育・健康教育を中心に、考える子、なかよくする子、たくましい子の育成を図ることができた。（指導力の向上、基礎・基本の内容の定着と個に応じた指導の充実、ふれあい活動や読書活動の充実等）	休み時間に大勢の子が外で元気よく遊んでいるのがすばらしい。 確かな学力、豊かな心、健やかな体 をバランスよく身に付けて欲しい。	次年度も、教育目標の「なかよくする子」を重点に扱うが、「かしこく なかよく 元気よく」の東根の子 をキャッチフレーズに知・徳・体をバランスよく育成していく教育課程を編成する。
学習指導・進路指導（８） ・授業時数の量的拡大、授業の改善・充実、 ・学力の定着・向上、職場体験の実施等	学習指導において、「話す力・聞く力」の向上を求める意見が多くみられる。 開校６０周年記念行事の一環として、プロ野球やサッカー、ピアニストとして活躍している方を夢先生として招くことができた。	授業時数を増やすために火曜日と金曜日の朝学習において、計画を立てて国語と算数の学習（反復練習等）を進めることができた。学習形態や活動内容を工夫し、「話す力・聞く力」の向上を図る。	暗算力や集中力をつけさせるために、そろばんの授業をもっと取り入れてよいかもしれない。 キャリア教育を行い、将来に向けての生き方を見つめさせて欲しい。	そろばん指導はゲストティーチャーを招き３・４年生で継続して行っている。 夢先生を今後も継続して行い、児童が将来に向けて夢や希望をもてるようにしていく。

生活指導（２、１０） ・いじめや不登校の現状と対応、安全指導等	スクールカウンセラーは、いじめや不登校への対応、未然防止に役だっている。保護者や児童、教職員の悩みや相談に適切に対応している。	学年内で情報を収集し、そこで得た課題を生活道指導委員会や特別支援委員会で検討し、対応している。	東根小は区のスクールカウンセラーと都のスクールカウンセラーの２名がいることがありがたい。	特別支援委員会の構成メンバーを見直し、より機能的にする。また、いじめや不登校への対応・未然防止のための研修を行う。
心の教育（７） ・道徳の授業の充実や児童・生徒の道徳的实践力等	地域のお年寄りから教わった昔遊びを下級生に教えるなど、人とふれ合う活動を通して児童は人の役に立つ喜びを感じている。	道徳授業地区公開講座の懇談会では、PTAと連携を図り、テーマを決め、小グループによる話し合いをすることができた。	子どもたちに「人のために働く喜び」「人のために役立つ喜び」を感じさせたい。	道徳授業地区公開講座の懇談会で話し合われたことを日常生活に生かしていく。 人とふれ合う活動を通して、児童に人の役に立つ喜びや清々しさを味わわせる。
健康促進・体力向上（１２） ・運動の機会の充実、食育や家庭への啓発等	健康手帳や学校健康トレーナー、体育講師を有効活用し、運動好きの児童を増えている。	学校健康トレーナーを活用し、健康課題のある児童への対応が充実してきている。体育講師も有効であった。	めぐろ子どもスポーツ健康手帳を活用することで、学校と保護者が連携して健康教育に取り組むことができるのでありがたい。	これまでの実践を継続するとともに次年度は食育に力を入れる。家庭での食事の時間が、子どもとの会話を楽しむ場となるよう保護者に呼びかける。
特別活動（９） ・学校行事の充実、クラブ・部活動の活性化等	運動会や展覧会等の学校行事が充実していて工夫されている。	委員会では、児童が活躍できるような計画を立てる。	６０周年をお祝いする行事が盛りだくさんでよかった。	６０周年記念行事を通して高まった愛校心を今後も継続してはぐくんでいく。
保護者や地域との連携（４、１１） ・学校の情報発信や学校・地域との協働体制の整備等	保護者、地域と連携しながら図書室の整備や本の紹介を進めている。 ランドセルひろばの管理運営委員を地域の有志が行い、大勢の児童が安心して楽しく遊んでいる。	デイキャンプや東根フェスタ、挨拶運動、６０周年記念行事等、学校・保護者・地域が連携して児童を育成することができた。	開校６０周年を記念した取り組みが１年間を通して行われたのがよかった。学校・保護者・地域が１つになり、子どもたちのため、学校のため、共に行動することができ、結束が強まった。	保護者・地域と連携し、ボランティア活動や職業体験等、子どもたちの心を豊かにはぐくむ活動を推進していく。